



2019

# 学校案内



青森県立弘前中央高等学校

## 校訓



## 教育目標

- (1) 自律の精神で、自己の成長を図る生徒の育成
- (2) 誠実、謙虚が身についた品性の高い生徒の育成
- (3) 進取の気象で高い目標に挑戦する生徒の育成

## 校章の由来



「高」を図案化し、鷹揚公園(弘前公園)にちなんで、鷹が天空に飛翔しようとする雄姿を表しています。未来への限らない発展を象徴するものです。

## 本校のあゆみと特色

西暦1900年(明治33年)に、青森県で最初の高等女学校として開校が告示され、2020年に創立120周年を迎える伝統校です。校舎は弘前公園のお濠に面しており、生徒は落ち着いた環境の中で高校生活を送っています。平成7年度に設置された人文科に続いて、平成9年度からは普通科も男女共学となりました。平成22年度には人文科が募集停止となり、普通科6学級となるとともに、男子生徒が半数近くになりました。生徒の95%以上が大学等の上級学校進学を希望しており、毎年着実に成果をおさめてきています。

本校は「文武両道」をモットーに掲げ、勉強と部活動の両面にわたって教師と生徒が丸となって特色ある学校づくりを目指しています。

平成25年春から建設を進めていた新校舎(中央棟)が平成26年1月に完成し、平成26年度中に旧校舎の取り壊し、外構工事及び新校舎の付帯工事等が完了しました。

現在、生徒は新しい環境で教育活動に取り組んでいます。

## 校歌

谷川俊太郎 作詞  
中田喜直 作曲

咲き匂う花々ゆえに  
たおやかに心の実り  
木もれ日の今日にかがやく  
ふるさとの春夏秋冬  
かけがえない日々を生きよう  
羽ばたいて山々をこえ  
しなやかに心のつばさ  
風にのり明日へとむかう  
せめぎあう歴史つらぬき  
若さあふれる日々学ぼう

ああ 弘前中央高校

# 教育課程

## 教育課程の特色

- ① 1年生では、生徒全員が芸術の選択を除いて共通科目を履修します。
- ② 2年生では、生徒の個性と適性に合わせ、将来の志望進路に向けて、文系と理系に分かれます。その中で生徒は各自が選択した学習に取り組みます。
- ③ 3年生では、それぞれの受験に関わる科目を中心に据えて選択学習し、進路志望の実現を目指します。

## 平成31年度 教育課程（普通科）

学年	国語総合(5)	世界史A(2)	数学I(3)	数学II(1)	数学A(2)	化学基礎(2)	生物基礎(2)	体育(2)	保健(1)	音楽I(2)	美術I(2)	英語I(4)	英語表現I(2)	家庭基礎(2)	社会と情報(2)	総合的な学習の時間(1)
2年文系	現代文B(3)	古典B(3)	日本史A前期(2)	地理B(2)	世界史B後期(3)	倫理(2)	数学II(4)	数学B(2)	地学基礎(2)	生体(2)	保健(1)	英語II(4)	英語表現II(2)	英語表現II(2)	総合的な学習の時間(1)	
2年理系	現代文B(2)	古典B(2)	日本史B(3)	地理B(2)	現代社会(2)	数学II(3)	数学III(1)	化学(3)	物理基礎(2)	生物(3)	生体(2)	英語II(4)	英語表現II(2)	英語表現II(2)	総合的な学習の時間(1)	
3年文系	現代文B(3)	古典B(3)	世界史B(4)	地理B(2)	倫理研究(1)	政治経済(3)	数学研究β(6)	生体(2)	生物探究(2)	地学探究(2)	体育(2)	英語III(4)	英語表現II(2)	英語表現II(2)	総合的な学習の時間(1)	
3年理系	現代文B(2)	古典B(3)	日本史B(2)	地理B(2)	政治経済(2)	数学III(7)	化学(4)	生物(4)	生体(2)	物理(4)	体育(2)	英語III(4)	英語表現II(2)	英語表現II(2)	総合的な学習の時間(1)	

# 弘前中央高校で1年間過ごして

## 2年 太田 和奏

私は、高校での目標を勉強と部活動の両立としており、弘前中央高校が「文武両道」を理念に掲げていたため、進学先を選びました。

私はバレーボール部に所属しています。毎日、仲間と切磋琢磨しながら、監督やコーチの支えもある中頑張っています。

しかし、私は電車で通学しているので、朝は6時には家を出て、部活動の練習後に帰宅するのは9時半近くになってしまう生活です。家での勉強時間がなかなか確保できず、時間に追われる生活の中で大切だと気づいたことは、授業を大切にしながら隙間時間を有効活用するということです。隙間時間とは朝や帰りの電車に乗っている時間、授業の間の休み時間などのことで、自分で作ろうと思えばたくさん作れるものだと思います。こうして時間をうまく使うことで、勉強する環境が他の人より悪くても、それをカバーして勉強に力を入れることが可能です。

中央高校の良いところは、楽しい行事やイベントがたくさんあり、思い出をたくさん作れるところです。行事の際は、勉強や部活動とのけじめをしっかりとつけて、友人たちと思いっきり楽しんでいます。先輩方は優しい方ばかりで、先生たちは私たちのことを考え、私たちがやりたいことを全力でバックアップしてくれます。

私たちと一緒に、楽しい弘前中央高校生活を過ごし、一度きりの青春を謳歌しませんか？

## 2年 斎藤 広和

青森県立弘前中央高校。春には華やかな桜が一面を埋め尽くし、夜は花の影が幻想的な世界を創り出す。「桜の名所」として知られる弘前公園に隣接するこの弘前中央高校には、歴史と伝統という大きな特徴がある。おぼろげながらも歴史と伝統がある学校だと耳にした人は多いだろう。四季折々の自然と祭りをすぐそばで感じながら、私たちは伝統を受け継ぎ発展させながら精進する日々を過ごしている。

弘前中央高校では、勉強はもちろんだが何よりも学校行事が活発で、その盛り上がりには驚きさえ覚えた。各部活動が個性を見せる新入生歓迎会。クラスが一丸となる運動会。毎年3年生が披露する集団行動とマスゲームは、まさに受け継がれてきた伝統そのものであり、その動き一つ一つの美しさには誰もが歓声を上げる。そして最大のビッグイベントである中央祭。他にも数多くの学校行事が存在するが、多くの行事に共通することがある。それは「生徒全員が主役だ」ということだ。体育館のステージに上がった人だけが主役というわけではない。だからこそ、行事が終わった後の達成感や感動は大きく、目に映ったもの全てが思い出になる。時間が経っても鮮明に思い起こせるほどに印象深い場面が数多くある。まさに、その瞬間一つ一つが宝物であるのだ。

「咲き匂う花々」を感じながらこの弘前中央高校で1年間を過ごし、改めて入学してよかったと思う。高校進学の際、自分があえてこの場所を選んだ理由をこの先も見つけていきたい。この場所は、自分自身へ挑戦していくのにふさわしい場所と言えるのだ。

# 部活動



## 運動部

テニス  
ソフトボール(女子)  
バレーボール(女子)  
バスケットボール  
ソフトテニス(女子)  
バドミントン  
陸上  
卓球  
体操  
弓道  
剣道  
なぎなた  
硬式野球  
サッカー(男子)  
柔道  
水泳

## 部活動の主な成績 (平成30年度)

### 青森県高等学校総合体育大会 友情杯受賞

陸上：上：県春季大会 女子円盤投優勝 女子砲丸投優勝  
県高総体 女子やり投優勝 女子円盤投優勝  
女子砲丸投優勝 女子走幅跳3位  
東北高総体 女子砲丸投3位 女子円盤投4位  
女子やり投4位  
(女子砲丸投・円盤投・やり投…インターハイ出場)  
U18日本選手権大会 女子やり投優勝 女子砲丸投出場  
県新人大会 女子走幅跳優勝 男子800m2位  
東北新人大会 女子走幅跳優勝

ソフトボール：県春季大会 3位  
県高総体 優勝 (インターハイ出場)

弓道：県高総体 男子団体優勝 (インターハイ出場)・技能優秀賞  
男子個人優勝 (インターハイ出場)・2位  
女子団体準優勝

テニス：県新人大会 男子ダブルス3位

なぎなた：県春季大会 団体試合優勝 個人試合優勝・3位  
演技競技2位  
県高総体 団体試合優勝 (インターハイ出場)  
個人試合優勝 (インターハイ出場)・3位  
演技競技3位  
県新人大会 団体試合優勝  
個人試合優勝・2位・3位  
演技競技優勝・3位

水泳：県高総体 女子400m個人メドレー3位  
県高校選手権大会 女子400m個人メドレー3位  
県新人大会 女子200m個人メドレー3位  
女子400m個人メドレー3位

柔道：県新人大会 女子個人52kg級2位 (東北大会出場)

箏曲：県高総文祭 日本音楽部門 優秀賞

音楽：声楽アンサンブルコンテスト県大会 金賞

演劇：県高総文祭 演劇部門 優秀賞

吹奏楽：全日本吹奏楽コンクール第59回青森県大会 金賞

放送：県高総文祭 放送部門 朗読部門 優良賞

## 学芸部

自然科学  
イラスト  
英語  
書道  
美術  
音楽  
文芸  
演劇  
食物  
茶道  
パソコン  
写真  
JRC  
吹奏楽  
囲碁・将棋  
放送  
箏曲

## 愛好会

舞踊



## 進路状況

本校生徒の95%以上が大学進学を希望しているため、大学に進学する意義や、在学中に学んだことを今後の進路にどのように生かしていくのかなどを考えながら、学校を挙げて指導に取り組んでいます。平成30年度の卒業生は、国公立大学では弘前大学74名のほか、北海道教育大学、岩手大学、東北大学、宮城教育大学、秋田大学、山形大学、福島大学、筑波大学、宇都宮大学、千葉大学、新潟大学、金沢大学、はこだて未来大学、青森県立保健大学、青森公立大学、岩手県立大学、宮城大学、秋田県立大学、高崎経済大学、長岡造形大学、都留文科大学などに延べ132名が合格しています。また、私立大学では、地元大学のほか、東北学院大学、東北福祉大学、明治大学、専修大学、中央大学、日本大学、東洋大学、法政大学、明治学院大学、関東学院大学など、合格者数を増やしております。今後も、生徒一人一人が自分の進路を実現できるよう、生徒・教職員共に一生懸命頑張っていきます。

### 合格先（平成30年度卒業生 延べ数）

#### 【国公立大学】計132名

北海道教育大岩見沢〔教育(1)〕、北海道教育大函館〔教育(2)〕、室蘭工業大学〔理工(1)〕、弘前大〔人社(22)、教育(12)、理工(20)、医・医(1)、医・保健(13)、農生(6)〕、岩手大〔人社(2)、教育(2)、理工(4)、農(1)〕、東北大〔農(1)〕、宮城教育大〔教育(5)〕、秋田大〔理工(1)〕、山形大〔工(1)、医・看(1)〕、福島大〔人社(1)〕、筑波大〔体育(1)〕、宇都宮大〔教育(1)、地域デザ(1)〕、千葉大〔理(1)〕、新潟大〔法(1)、経済(1)、理(1)〕、金沢大〔人社(1)〕、はこだて未来大〔システム(1)〕、札幌私立大〔デザイン(1)〕、青森県立保健大〔看護(2)、社会福祉(1)、栄養(3)〕、青森公立大〔経営(4)、経済(3)〕、岩手県立大〔ソフト(4)〕、宮城大〔事業構想(2)、看護(1)〕、秋田県立大〔システム(2)〕、高崎経済大〔経済(1)〕、長岡造形大〔造形(1)〕、都留文科大〔教養(1)〕

#### 【私立大学】計154名

札幌大(1)、札幌国際大(2)、星槎道都大(1)、北海道科学大(1)、青森大(4)、青森中央学院大(3)、東北女子大(4)、弘前医療福祉大(9)、弘前学院大(8)、八戸工業大(5)、盛岡大(1)、石巻専修大(2)、仙台大(8)、東北学院大(29)、東北工業大(5)、東北福祉大(3)、東北医科薬科大(6)、東北文化学園大(3)、宮城学院女子大(1)、東北芸術工科大(3)、国際医療福祉大(1)、白鷗大(3)、上武大(1)、群馬パース大(4)、埼玉工大(1)、日本工大(1)、日本保健医療大(1)、帝京平成大(1)、和洋女子大(1)、桜美林大(1)、北里大(1)、杏林大(1)、駒澤大(1)、専修大(3)、拓殖大(1)、中央大(1)、帝京大(1)、東海大(1)、東京家政大(1)、東京経大(1)、東京農大(1)、東洋大(1)、日本大(3)、日本女子体育大(1)、文化学園大(1)、法政大(1)、武蔵野大(2)、明治大(3)、明治学院大(1)、明星大(1)、白梅学園大(1)、神奈川大(1)、神奈川工科大(6)、関東学院大(4)、新潟医療福祉大(1)

#### 【短期大学】計10名

岩手県立大学盛岡短期大学部(1)、東北女子短大(4)、弘前医療福祉大学短期大学部(2)、仙台青葉学院短大(2)、国学院大学栃木短期大学部(1)

#### 【看護専門学校】計19名

弘前病院附属看護学校(16)、江戸川看護専門学校(1)、弘前医師会看護専門学校(2)

### 主な就職先（平成30年度卒業生）

公務員〔青森県職員・教育事務(1)、青森県警察官(2)、国家一般職・税務(2)、藤崎町職員(1)〕、小山内バッテリー社(1)

## 過去6か年の進学者数 （現役生のみ）

分類	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
国公立大		98	113	146	105	113	130
私立大		76	62	52	66	84	60
小計		174	175	198	171	197	190
国公立短大		1	1	0	1	1	0
私立短大		8	7	5	4	3	7
看護医療専		6	8	6	8	6	10
専修・各種学校		11	7	10	16	10	2
公共職業能力開発施設等		1	0	0	0	0	0
小計		27	23	21	29	20	19
合計		201	198	219	200	217	209

## 合格者延べ数 （現役生のみ）

分類	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
国公立大		100	115	150	107	116	132
私立大		154	157	137	134	201	154
小計		254	272	287	241	317	286
国公立短大		1	1	2	2	1	0
私立短大		9	12	7	8	4	10
看護医療専		16	12	21	16	13	22
専修・各種学校		11	8	10	17	10	4
公共職業能力開発施設等		1	2	0	2	2	0
小計		38	35	40	45	30	36
合計		292	307	327	286	347	322

## 生徒会行事の紹介

弘前中央高校では生徒会執行委員会が、1年を通して様々な生徒会行事の企画・運営を行っています。主な行事を紹介します。新年度がはじまり、まず行われるものは「新入生歓迎会」です。新入生の皆さんに向けて、部活動の紹介や執行委員会による学校紹介が行われます。各部活動の発表は創意工夫のなされた魅力あるものであり、部活動選びの参考になります。最も活気あふれる、学校最大の行事は「中央祭」です。中学校とは比べ物にならないほど多彩で、クオリティの高い企画を楽しむことができます。クラスの仲間と協力して活動に取り組むことで絆が深まり、たくさんの思い出をつくることでしょう。学年最後の行事は「卒業生を送る会」です。「三送会」とも呼ばれます。卒業生への感謝の想いをビデオレターや出し物といった形で伝えます。執行委員会では皆さんに行事を楽しんでもらうため、綿密に計画を立て、スムーズな運営を心がけています。一度きりの高校生活、思い出に残る青春を一緒に経験しませんか？

## 学校行事等の紹介

弘前中央高校では「文武両道」をモットーに勉強はもちろん、学校行事や部活動に活発に取り組んでいます。

運動会と球技大会は、学校全体が盛り上がりクラスの団結力が強まる行事の一つです。準備や練習からクラスで力を合わせ、本番で力を発揮できるように、最高のものになるようにと皆が心をつにします。また、それぞれのクラスでデザインするクラスTシャツも個性に溢れ、行事をさらに盛り上げてくれます。遠足や修学旅行などの行事も大事な行事です。各学年が分かれて丸一日楽しむ遠足。青森を離れ日本の歴史を学ぶ、高校生活の中で欠かせない思い出となる修学旅行。ホテルに泊まり受験への意識を高める学習合宿。どの行事も日常とは違う環境で過ごすことができる大切な行事です。

これらの盛りだくさんの行事により、弘前中央高校の1年間はあっという間に過ぎていきます。行事が来るたびに高校生活が華やかになっていき、新しい自分を発見することができます。きっと充実した3年間を過ごすことができるでしょう。

## 年間行事

4

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 新入生歓迎会
- 学力テスト



5

- 確認テスト
- 花壇作り
- 吹奏楽部定期演奏会
- 演劇部定期公演



6

- 高校総体
- 音楽部・箏曲部定期演奏会
- 第1回定例テスト
- 運動会



7

- 中央祭
- 学習合宿(2年)
- 夏季休業
- 夏季講習



8

- 中学生体験入学
- 夏季講習
- 学力テスト
- 球技大会



9

- 生徒会立会演説会
- 第2回定例テスト



10

- 遠足
- 芸術教室
- 高総文祭



11

- 第3回定例テスト(3年)
- 修学旅行(2年)



12

- 第3回定例テスト(1・2年)
- 冬季休業
- 冬季講習



1

- 冬季講習
- 学力テスト
- センター試験



2

- 第4回定例テスト
- スキー教室
- 卒業生を送る会



3

- 卒業式



# 青森県立弘前中央高等学校

〒036-8550 弘前市蔵主町7番地1

TEL.(0172)35-5000 FAX.(0172)32-1659

<http://www.hirosakichuo-h.asn.ed.jp>

